

広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

8月号

No.208 (R6.8.7)



他人事と 思うな夏の 水の事故



行事報告

毎月季節柄注意喚起を促す俳句を募集しています！

第 39 回 おくちの健康展	1
令和 6 年度 広島市学校保健会 第 2 回 理事会及び表彰審査委員会	1
令和 6 年度 全国歯科大学同窓会広島県支部長会併設文月会	2
令和 6 年度 広島市学校保健会専門委員会 第 1 回 歯科保健対策委員会	2
第 55 回 十三指定都市歯科医師会役員連絡協議会 専務理事会議	3
第 75 回 指定都市学校保健協議会前日歯科保健協議会	3
第 75 回 指定都市学校保健協議会	4
第 64 回 広島市学校保健大会	5

支部だより

中区支部	5
南区支部	9

ちょっとイイ話

休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	10
歯科医院の倒産 2024 年上半期は 15 件、前年の 2.5 倍に急増、過去最多ペースで推移(総務部)	11
お洒落から始まった「お歯黒」という日本文化(学術部)	12
広島に期間限定 IKEA ポップアップストアが登場！(厚生部)	13
～ハハ姉妹の学校ニュース《16 時間目》「だ液(つば)のはたらき」～(地域歯科保健部)	14

各部からの報告

広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起こっていますー(総務部)	14
令和 6 年度 広島市要保護児童対策地域協議会代表者会議(地域歯科保健部)	15
今月の知っておきたいこと(広報部)	16
YouTube(広報部)	18
FM ちゅーピー(広報部)	18

会員ひろば

新入会員紹介	19
LINE 公式アカウント 友達募集	19
会長コラム『笑門来福』慧眼	20
7 月定例理事会報告	21



被災時や緊急時の会員安否確認のための
LINE 登録お願いします!!

現時点での登録者数 171/438 人 2024. 7. 31 現在



行事報告

第 39 回 おくちの健康展

日時：6 月 16 日(日)午前 10 時

場所：そごう広島店「屋上特設会場」

毎年 6 月 4 日～10 日の「歯と口の健康週間」に合わせて開催される標記の行事が本年も開催された。

39 回目の開催となった今回は、そごう広島店屋上の大幅な改装にともなうリニューアルを行い、2,921 名の来場者があった。

今年も口臭チェック、顕微鏡で「むし歯菌」発見！、おくちの「細菌数」チェックの 3 ブースを本会が担当した。

これらの体験型ブースでは長蛇の列ができ、入場制限を一時的にかけける程好評で、市民の口腔内への関心の高さを感じた。

また、歯科衛生士会、歯科技工士会、栄養士会、広島臨床小児歯科研究会、広島矯正歯科医会からそれぞれブースを出していただき、どのブースも大変盛況であった。

また、四国乳業の「8020 ヨーグルト試飲コーナー」、シャボン玉石けんの「手作り石鹸教室」、バイオガイアジャパンの「ロイテリ菌サンプル配布」や、それいけ！アンパンマンショー「ドレミひめとリズムであそぼう」を 2 回上演し、多くの親子連れで賑わった。

このイベントでは、地域歯科保健部委員だけではなく毎年新入会員に公衆衛生活動を知っていただくとの趣旨でお手伝いをお願いしており、本年は 8 名の新入会員に出務していただいた。

この「おくちの健康展」は数千人の市民の方と直接触れ合え、公衆衛生普及啓発活動が行なえる大変貴重な機会である。

我々は今後とも市民の口腔の健康観の向上のため、総力を挙げて取り組んでいく所存である。



出務者集合写真

令和 6 年度 広島市学校保健会 第 2 回 理事会及び表彰審査委員会

日時：7 月 3 日(水)午後 7 時 15 分

場所：広島市役所「講堂」

標記の会において役員の変更が協議された。表彰審査会においては、今年度の広島市学校保健功労者の表彰・永年勤務の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に対する感謝状・広島市学校保健推進学校の表彰・広島市学校保健研究物の表彰について審査が行われた。その結果、本広島市学校保健功労者

会会員からの本年度の受賞が下記の通り決定された。8 月 1 日に開催される第 64 回広島市学校保健大会において表彰式が執り行われる予定である。

なお、この会議には本会より、瓜生賢会長、細原賢一理事、尾山奈々子地域歯科保健部委員が出席した。

川原正照先生(幟町中学校) 平井由美先生(仁保小学校) 鈴木良貴先生(舟入高校) 久保康治先生(観音中学校)
前島真紀子先生(広島商業高等学校) 進藤典久先生(庚午小学校) 福島整先生(鈴が峰小学校)
永年勤務学校歯科医

津島隆司先生(広瀬小学校) 小島隆先生(大河小学校) 平尾慶太先生(南観音小学校)



開会の挨拶をする山本匡広島市医師会会長

令和 6 年度 全国歯科大学同窓会広島県支部長会併設文月会

日時：7月6日(土)午後7時

場所：ANA クラウンプラザホテル広島 3階「アカシア」

ANA クラウンプラザホテル広島にて標記の会が東京医科歯科大学歯科同窓会広島県支部の主催で開催された。本会からは瓜生賢会長、能美和基副会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事が来賓として招待され出席した。本会三役の他、県歯会三役、県歯会顧問、林正夫広島県歯科医師連盟常任顧問も来賓として招待された。まず、本会顧問でもある熊谷宏東京医科歯科大学歯科同窓会広島県支部長の開会の挨拶の後、本会を代表して瓜生会長が来賓挨拶を行った。

各大学の融和と懇親を目的に昭和 54 年から続いている歴史のある会だけに、大変和やかな雰囲気の中、会は進行し、参加者それぞれに親交を温めあった。最後に来年の当番校である柏村真東京歯科大学同窓会広島県支部

長より挨拶があり閉会となった。この度のご招待に心より感謝申し上げ、また来年からもこの歴史と意義がある会が継続していくことを祈念するものである。



挨拶をする瓜生賢会長

令和 6 年度 広島市学校保健会専門委員会 第 1 回 歯科保健対策委員会

日時：7月9日(火)午後7時15分

場所：中区役所 3階「第2会議室」

広島市域 4 歯科医師会、学校及び教育委員会の健康教育担当者などを集め、標記の会が開催された。本会より瓜生賢会長、細原賢一理事、尾山奈々子委員、土江雄治朗委員が出席した。

瓜生会長は会議の冒頭で令和 6 年 8 月 1 日(木)に開催予定の第 64 回広島市学校保健大会を盛会にすべく意気込みを述べられた。続いて協議に移り、細原理事の進行で主に以下の項目を扱った。

- 1.令和 6・7 年度研究テーマについて
- 2.保健調査票の調査項目について
- 3.歯科健診の結果通知の様式について
- 4.第 64 回広島市学校保健大会役割分担について
- 5.その他

保健調査票の調査項目については、追加項目や幼稚園・小学校用と中学校・高等学校用を分けるという点、また、定期健康診断(歯科)結果のお知らせ用紙について

もより保護者に伝わりやすい内容になるよう活発な議論を行った。

その後、第 64 回広島市学校保健大会の当日の流れの説明があり、閉会となった。



挨拶をする瓜生賢会長

＝ 第 55 回 十三指定都市歯科医師会役員連絡協議会 専務理事会議 ＝

日時：7 月 20 日(土)午後 2 時

場所：KKR ホテル熊本

標記の会が、復興中の熊本城を見渡せる KKR ホテル熊本で開催された。

十三指定都市歯科医師会役員連絡協議会は、熊本市、名古屋市、神戸市、北九州市、広島市、札幌市、福岡市、仙台市、さいたま市、岡山市、横浜市、新潟市、川崎市の 13 指定都市の歯科医師会で構成される協議会で、共通した地方自治体と関連のある都市の市民の保健・医療・福祉の向上及び歯科医師会相互の発展向上に寄与し、各都市にて大規模災害が発生した時に、相互扶助の精神に基づきお互いの支援活動をするものである。10 月に開催される第 55 回十三指定都市歯科医師会役員連絡協

議会「13 指定都市が取り組む未来像」～大規模災害対策と地域包括ケアシステムを考える～の事前打合せとして森本慎樹専務理事が出席した。



会議の様子

＝ 第 75 回 指定都市学校保健協議会前日歯科保健協議会

日時：7 月 27 日(土)午後 3 時

場所：京王プラザホテル札幌

札幌歯科医師会主催にて標記の会が開催された。

最初に、高橋修史札幌歯科医師会副会長の開会の辞、山田尚札幌歯科医師会会長の挨拶、山根直樹札幌市教育委員会教育長、柘植紳平日本学校歯科医会会長の来賓挨拶があった。

出席都市は広島市ほか、福岡市、北九州市、岡山市、神戸市、堺市、大阪市、名古屋市、千葉市、横浜市、札

幌市で、大川晋一札幌歯科医師会学校歯科委員会委員長による司会の下、各指定都市の事業報告があった。本会はオブザーバー参加であったが発言が許され、全員校医制等について説明を行った。

協議においては、

- ①学校歯科医推薦及び後任の選考方法について
- ②特別支援学校の学校医や応援医の体制について

- ③学校歯科医の定年制のメリットとデメリットについて
- ④学校歯科医の報酬について
- ⑤特別支援学校の児童生徒のかかりつけ歯科医院や2次医療機関との連携について
- ⑥養護教諭研究会との連携について
- ⑦歯科衛生士会との連携について
- ⑧学校でのフッ化物洗口の導入について
- ⑨フッ化物塗布の効果的な実施方法について
- ⑩不登校児童生徒への健康診断その他の対応について
- ⑪就学時健康診断における諸問題について
- ⑫要保護児童の窓口一部負担金の取り扱いについて
- ⑬中規模から大規模校における昼食後の歯みがきの取組について
- ⑭歯科健康診断におけるハンディキャップのある児童生徒への対応について
- ⑮デジタル機器を活用した健康教育について
- ⑯今後の本協議会運営について
- ⑰来年度の開催都市について

これらの協議題について活発な意見交換を行った。都市によって諸事情が異なるため、視野が広がったとともに、参考になりそうな事例の紹介もあり、本会の学校歯

科保健事業において導入あるいは活用を検討したいと思う。

協議終了後、柘植会長と長沼善美日本学校歯科医会専務理事による講評があり、組織としてまた各学校歯科医においても現状に即した臨機応変な学校歯科保健活動が求められることを教示いただいた。

最後に塚本晃也札幌歯科医師会学校歯科委員会副委員長の閉会の辞で協議会を終了した。

本会から、瓜生賢会長、能美和基副会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事、細原賢一理事が出席した。



参加した三役と細原賢一理事

第 75 回 指定都市学校保健協議会

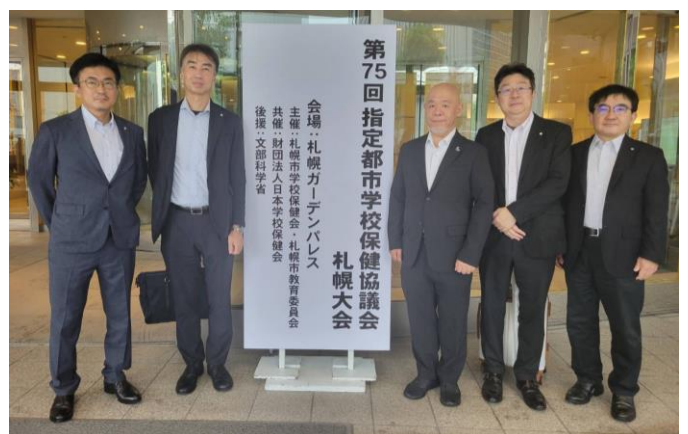
日時：7月28日(日)午前9時

場所：札幌ガーデンパレス

札幌市学校保健会と札幌市教育委員会が主催で標記の会が開催された。

岡村暁子札幌市学校保健会副会長の開会の辞、国歌斉唱に続き、秋元克広札幌市長、多米淳札幌市学校保健会会長、山根直樹教育長の挨拶、松本吉郎日本学校保健会会長(代読：弓倉整日本学校保健会専務理事)の祝辞があった。

全体協議会においては、協議会事後処理や運営等について協議し、その後、「笑いの力～ホスピタルクラウンの現場から～」と題し、大棟耕介日本ホスピタルクラウン協会理事長による記念講演があった。



参加した三役と細原賢一理事

第 64 回 広島市学校保健大会

日時：8月1日(木)午後2時15分

場所：JMS アステールプラザ

標記の会が「生涯にわたって健康で安全に生きぬく子どもの育成」をテーマに、広島市学校保健会、広島市教育委員会の主催、広島市PTA協議会の後援で開催された。

はじめに開会行事として山本匡広島市学校保健会会長の挨拶があり、続いて表彰式が行われた。本会関係では、川原正照氏、久保康治氏、進藤典久氏、鈴木良貴氏、平井由美氏、福島整氏、前島真紀子氏が広島市学校保健功労者表彰を、小島隆氏、津島隆司氏、平尾慶太氏が永年勤務の学校歯科医として感謝状を受けた。その後、学校

保健研究物表彰における審査報告を行い、よい歯の学校表彰、よい歯の健康大賞の表彰等も執り行われた。

続いて分科会として、歯科の分科会である、第61回「よい歯の集い」が開催された。瓜生賢本会会長の挨拶に続いて、「もっと知ろう！虫歯のこと」という演題で山根陽チャイルド歯科おとな・こども副院長(佐伯歯科医師会会員)による講話が行われた。その後、よい歯の児童表彰式が行われ、各学校の代表の児童一人ひとりに瓜生会長から賞状が手渡された。最後に栗栖文夫佐伯歯科医師会会長の閉会の辞をもって、日程を終了した。



(左)(中央)大会の参加者



(右)挨拶をする瓜生賢会長

支部だより

中区支部

令和6年度 中区ソフトボールチーム結団式

日時：6月26日(水)午後7時30分

場所：「カープ鳥きのした横川スタジアム」

標記の会が開催された。当日は、南区の「マツダスタジアム」でのカープの公式戦、中区の「エディオンピースウイング広島」でのサンフレッチェ広島のホームゲームが行われることがあり、横川駅周辺は少し閑散とした雰囲気ではあったものの、ソフトボールチームの強者が先述したお店に集結した。ソフトボールのシーズンが始まるにあたり、波田佳範支部長より「今年も、しっかり頑張っていこう」という合言葉で、結団式が始まった。

お店の中では、テレビ中継されている「カープとスワローズ」の試合が放映されており、会話はもちろんのこと、カープが得点を重ねるたびに、我々のグループのみならず、他のお客さんも盛り上がった。

今回新メンバーの中で、濱本結太氏、市川麻梨子氏の二人が初参加し、色々な話題で、終始和やかな雰囲気で盛り上がった。最後はお店の外で参加者全員写真撮影を行い、結団式はお開きとなった。



結団式に参加した中区支部会員

第16回 国泰寺圏域多職種連携会議

日時：6月28日(金)午後7時

場所：TKP ガーデンシティ広島 3階「ダイヤモンドホール」

標記の会が開催された。

司会進行は、竹本元義在宅医療推進リーダー医が務め、杉本一郎中区医師会副会長が開会挨拶を行ったのであった。

講演は、有馬準一広島赤十字・原爆病院整形外科副院長を講師に迎え、「もう一度みんなで考えよう！骨粗鬆症とロコモティブシンドロームについて」の演題で行われた。内容は、加齢によるサルコペニア、フレイルに始まり、いかにロコモティブシンドロームへと移行していくのか。またそれを予防するには、どのような対策法があるのかを述べられ、加えて骨粗鬆症との関係、関連性まで展開された。最後に整形外科医が推奨する「人生100年時代における健康寿命延伸のための健康増進と医療対策」の一環で、『80GO(ハチマルゴー)』というスローガンが紹介された。

それから、事例紹介・グループワークへと移行し、様々な職種の人間が居並ぶ中、熱心な議論が展開された。

閉会の挨拶は国泰寺圏域多職種連携会議小委員会の構成員であり、本会の小松大造氏が行った。

なおこの会議には、中区支部より波田佳範支部長、有田一喜氏、瓜生賢氏、尾山奈々子氏、河島紘太郎氏、小松大造氏、辰本将哉氏、森田薫氏、若林大輔氏、そして、準会員の藤田善教広島赤十字・原爆病院歯科口腔外科副部長が参加した。



会議に参加した中区支部会員



被災時や緊急時の会員安否確認のための

LINE 登録をお願いします!!



令和 6 年度 健康ソフトボール大会運営委員会

日時：7 月 10 日(水)午後 7 時 30 分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

この運営委員会は 10 月開催予定の健康ソフトボール大会に向けて、練習日程、保険等において各支部より選出された担当者と協議する会である。

まず初めに、本会よりオブザーバーで参加された、森本慎樹専務理事より挨拶があり、会議は波田佳範中区支部長が議事進行を司り、主に報告事項(令和 6 年度バス費用見積、傷害保険、練習日等)と協議事項(各支部練習主幹日決定、その他)が検討された。

最後に、平尾慶太西区支部長より閉会の挨拶が述べられ、委員会は終了した。

なおこの会議には、中区支部より波田支部長、香川次郎氏、花木清隆氏。東区支部より岩井敏之支部長、南区

支部より橋岡優氏、西区支部より平尾支部長、小玉基史氏と本会より森本専務理事が出席した。



委員会の様子

第 19 回 吉島圏域多職種連携会議

日時：7 月 12 日(金)午後 7 時

場所：中区地域福祉センター 5 階「大会議室」

標記の会が開催された。

開会挨拶は、中区支部の小松大造氏が務め、講師に同じく中区支部の辰本将哉氏を据え、「診療報酬改定から推察するこれからの地域連携」という演題で、講演会を行った。内容は、口腔ケアで様々な疾患を予防することや、効果的な治療へ誘うことから始まり、口腔連携強化の必要性、リハビリテーション・栄養・口腔管理の三位一体に展開していき、歯科と連携することにより、多職種に医療保険、介護保険でのメリットがあるのかを解説されていった。確かにこのたびの改定は複雑で、わかりにくい点があるものの、介護支援専門員(ケアマネジャー)の資格を有する辰本氏の解説は、いかにわかりやすく工夫に満ちたものであった。

引き続き、高橋浩一折口医院院長より「BCP 勉強会について」という演題で講演があり、今までの勉強会での成果をはじめ、災害発生時において、医療関係の多職

種でいかに情報を共有していくのか、また停電等によるネットが使えない状況下の対応等の講演がなされた。

なおこの会議には、中区支部より波田佳範支部長、平田誠副支部長、市川麻梨子氏、小野由紀子氏、加藤千季氏、小松氏、辰本氏、橋本佳子氏、野村純平氏が参加した。



講演をした辰本将哉氏

令和 6 年度 ソフトボール練習

日時：7 月 13 日(土)午後 6 時

場所：「南千田グラウンド」

本会の健康ソフトボール大会の練習がスタートした。

開始直前に、小雨がぱらついたもののグラウンドに水たまりができることもなく、また多少のジメジメ感が弱まったことで、まずまずの練習環境であった。

練習参加者のほとんどが今年に入って初めてボールを握ったこともあり、感覚を再確認することからのスタートであった。まず、キャッチボールで入念に体を作り、花木清隆氏によるノック、フリー打撃と予定していた練習内容をこなしていった。

練習参加者全員、確実に年齢を重ねていることを実感しつつも、新型コロナ感染下で 4 年間中止に追い込まれたことをふまえ、大会を迎えることに感謝しつつ、令和 6 年度最初の練習を終えた。

なお、この練習には中区支部より波田佳範支部長、香川次郎氏、花岡宏一氏、花木清隆氏、地守宏紀氏、橋本佳子氏。南区支部より岡野聡氏、橋岡優氏が参加した。



練習の参加者

令和 6 年度 中区支部懇親会

日時：7 月 20 日(土)午後 6 時 30 分

場所：広島アンデルセン 5 階「スカンジナビアホール」

標記の会が開催された。

花木清隆氏の司会進行の下、波田佳範支部長による開会挨拶に始まり、瓜生賢会長による来賓挨拶へと移行していった。その後大西定氏による乾杯の発声を受け、宴会が始まった。宴の途中、波田支部長より新入会員の紹介があり、舞台に市川麻梨子氏、岡田信輔氏、澤田健友氏、中島康雄氏、永井亮氏、濱本結太氏、室積幸奈氏が登壇し、各自簡単な自己紹介と、抱負を述べた。

宴もたけなわの所で、恒例のビンゴ大会へと移行し、小島將督氏の軽妙な司会進行の下ゲームは進行していき、

テーブルのあらゆる所で悲喜こもごものドラマを展開しつつも、楽しいひと時を過ごした。

ビンゴ大会終了後ご多忙の中、遅れて来賓である山崎健次県歯会長と上川克己専務理事が到着された。山崎会長より来賓挨拶をいただき、また次の会場へと移動されていった。

最後は平田誠副支部長が閉会挨拶を行った後、記念撮影を行い閉会した。



(左) 懇親会の様子(右) 懇親会の参加者

令和6年度 広島市歯科医師会南区支部総会

日時：6月27日(木)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

標記の会が開催され、南区支部会員 13 名が参加した。

まず、竹田茂支部長より開会の挨拶があり、続いて報告事項に入った。

1)令和5年度における会員動向について

坂上泰士氏、西本聖氏の入会および、藪本訓生氏の退会が報告された。

2)令和5年度の事業報告

1 年間の活動と、その問題点などについて竹田支部長が報告し、次年度への検討課題とした。

3)役員紹介

今年度役員全員がもう1年留任とした。

次に、審議事項に移った。令和5年度会計決算について近藤令依氏より報告があり、中西保二氏の監査を受け、

参加者全員の承認を受けた。さらに令和6年度の予算案が近藤氏より提起され、同じく全員一致で承認された。

また、令和6年度の事業計画案が竹田支部長より提起され、これも全員一致で承認された。

最後に平井由美副支部長が、現役員が任期あと1年任務を全うする旨を述べ、閉会の挨拶とした。



支部総会の様子

令和6年度 県立広島病院医局会主催ビアパーティー

日時：7月5日(金)午後7時30分

場所：ANA クラウンプラザホテル広島 3F 「オーキッド」

標記の会が開催された。

開会宣言と挨拶

県立広島病院院長 板本敏行氏

挨拶

県立広島病院事業管理者 平川勝洋氏

広島市南区医師会会長 半田徹氏

広島市歯科医師会会長 瓜生賢氏

眞次康弘県立広島病院副院長の乾杯の音頭で宴が始まり、次々と運ばれてくる美味しい料理の助けもあり、和やかな雰囲気での歓談が続いた。

途中、軽音楽部の演奏と研修医のダンスパフォーマンスで場を盛り上げた。平位知久県立広島病院主任部長、片山達也県立広島病院主任部長の司会のもと、会が始まる前にカーブ勝敗予想をした結果発表が行われ、当たった人々に豪華賞品が授与された。

福原里恵県立広島病院副院長の閉会の挨拶があり、午後9時30分に閉会した。



挨拶をする瓜生賢会長

令和6年度 南区5包括合同 在宅医療・介護関係者研修会・連絡会

日時：7月26日(金)午後7時

場所：南区役所別館 4階「大会議室」

標記の会が「若年性認知症研修会～私らしく暮らすために～」と題して行われた。

始めに半田徹広島市南区地域保健対策協議会会長から開会の挨拶があった。

それから、ミニ講座「サポートルームと若年性認知症コーディネーターって？」の発表が木田裕子広島県若年性認知症サポートルーム若年性認知症支援コーディネーターからあった。発表では若年性認知症コーディネーターは、平成27年1月「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」が策定され、都道府県ごとに若年性認知症の相談窓口を設置し、若年性認知症コーディネーターを配置することになり、広島県では、平成29年10月広島県社会福祉士会が受託し、発足したことの説明があり、サポートルームの役割、若年性認知症の発症原因、特性などの説明があった。事例の紹介、支援内容の説明もあり、出席した殆どの職種が若年性認知症サポートルームの役割が大切なことを改めて理解した。続いて若年性認知症患者のご本人様が登壇され、発症してから今ま

での気持ちの変化などを支援者との対談のかたちで、発表していただいた。ご本人様のお話を直接伺えることはなかなか難しいので、とても勉強になった。最後に多職種が12グループに分かれ各グループで今回のテーマについてそれぞれの職種からの体験談などを話してどのように支援していくか活発な意見交換を行った。最後に野島秀樹広島市南区地域保健対策協議会理事がまとめを行い閉会した。なおこの研修会には南区支部より、竹田茂支部長、芥川桂一氏、中川誠氏が出席した。



講演の様子

ちょっとイイ話

総務部



耳寄り情報

休日診療保険請求における留意事項について

現在、休日診療保険請求のレセプトチェックは総務部が主体となって行っております。その際、間違いや気になった点を以下に記載しております。休日診療に出務する際の参考にいただけたら幸いです。

- ・「8pericoのみでパノラマの撮影がありました。開口障害等の摘要が必要になりますのでご注意ください。
- ・カルテ欄記入において1行に2行のコメントの記載があるものがありました。カルテ記載は1行に1行となっておりますのでご注意ください。



大井手和久理事

歯科医院の倒産 2024 年上半期は 15 件、前年の 2.5 倍に急増、過去最多ペースで推移



延本全彦委員長

前回まで今話題の生成 AI のなかでも代表的な ChatGPT についての記事でしたが、今月から少し毛色を変えた記事を連載したいと思います。

突然ですが、表題の様にかなりショッキングな記事が掲載されていました。

物価上昇、人件費向上、円安の影響を我々も日々実感しているところですが、三井住友信託銀行によるとインフレ率は、消費者物価指数の「生鮮食品を除く総合(コア CPI)でみると、2024 年 3 月時点で前年比 +2.6%となり、2023 年度平均では+2.8%で着地した」とされていました。

それでは掲載されていた記事の内容です。

～2024 年上半期(1-6 月)「歯科診療所」倒産の状況～

「コンビニより数が多い」歯科診療所の倒産が急増している。2024 年上半期(1-6 月)の倒産は 15 件(前年同期比 150.0%増)で、前年の 2.5 倍に達した。過去 20 年間で最多だった 2018 年同期(17 件)に次ぐ水準で、現状ペースで推移すると年間の過去最多(2018 年、25 件)を更新する可能性も出てきた。

厚生労働省によると、歯科診療所は 2019 年時点で全国に 6 万 8,500 カ所あり、コンビニエンスストアの 5 万 5,641 店(一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会調べ、2024 年 5 月)を上回る。口腔内の健康維持に不可欠な存在で、歯科医師の独立志向が高いことも背景にあるが、患者の奪い合いが避けられない状況に置かれている。

医療機器などの設備投資はリース導入が多く、小資本での開業も可能だが、開業後の収入次第では資金負担に直結し、患者数の減少は経営を左右する。コロナ禍で患者の通院控えから厳しい経営が続いたが、平時に戻り来院患者数の回復に期待がかかる。だが、医薬品や治療材料の高騰、人件費上昇などのコストアップが採算悪化を招いている。人口減少が患者減少に繋がるだけに、技術向上やインプラント、ホワイトニングなど高付加価値の分野への進出も避けられないだろう。

※本調査は、日本標準産業分類の「歯科診療所」の負債総額 1,000 万円以上の倒産を集計、分析した。

今後この流れは、中央からやがて地方に確実に流れが及んでくると予測されます。

このような状況に対応し、これまで通り地域医療に貢献していくためにも、日常診療の見直しや医院経営を考える重要性がより一層必要になってきていると思います。



「歯科診療所」倒産件数推移

参考：株式会社 東京商工リサーチ

お洒落から始まった「お歯黒」という日本文化



小早川尚史委員長

お歯黒はお化粧文化の一つです。日本古來說、南方由來說、大陸渡來說の三つの説があり、いずれも定説がないのが現状ですが、たとえ外国から伝来した風習だとしても、これを消化、吸収し、日本特有の文化に練り上げました。

「かね」「はぐろめ」「涅歯(でっし、ねっし)」「鉄漿(かね)」。どれもお歯黒の別名です。お歯黒とは一体何でしょう。「鉄片を加熱して、酢または酒、近世はさらに出し茶に飴を交ぜた中に漬け、褐色になって芳香するまで密封して作ったものを鉄漿という」という記述があります。これに五倍子(ふしこ。ヌルデの若芽や若葉などにアブラムシが寄生してできる虫こぶ)を交ぜて、歯に塗布して、歯を黒く染めました。これがお歯黒です。

国最古の辞書といわれる 938 年刊、源順著「和名類聚抄」に登場し、「枕草子」、「源氏物語」などにも記述が見られます。専ら貴族女性の風習だったお歯黒は、鳥羽院の時代ごろから一定の身分ある男性も女性のように歯染めする風習ができたというのが定説です。

逸話があります。鳥羽上皇はたいへん歯が悪く、むし歯で人と話をするのを嫌っていました。臣下は、政務のご裁可を仰ぐのにもなかなか会って頂けない。困った臣下は考えました。そして公卿一同、歯にお歯黒をして、「わたくしたちもこのように歯が黒く悪いのでございます」と言って、鳥羽上皇と会うことに成功したことにより、公卿たちがお歯黒するようになったというものです。これは眉唾話ですが、とにかく男性のお歯黒は、公家から始まりました。お歯黒は官位の象徴ともなり、官位五位(諸太夫)以上のものがつけることを許され、六位以下のものは「青歯者」「白歯者」といってお歯黒をつけることを許されませんでした。のちに平家が台頭してくると、平家の武将も公卿にならって、お歯黒をつけるようになったといえます。

江戸時代になると、庶民の女性の間でも行われるようになりました。白い歯を染めて、「二夫にまみえず」との誓いの意味を含めて、貞節の意味が加わりました。前回のペリーが見た日本の話とは逆に、父権の現れのように思えます。この慣習は明治 6 年に皇太后が率先して「お歯黒」を止めたことで、民間の風習も次第に廃れていきました。

お歯黒には虫歯予防の効果があつたのは有名な話です。最初はお化粧として使われていたのかもしれませんが、千年以上の永きにわたり日本婦人のむし歯の予防に役立っていたことは驚嘆に値します。

次回はお歯黒の虫歯予防のメカニズムについてお話できたらと思います。

※『国史大辞典』吉川弘文館 1983

※埼玉県立熊谷図書館「ライブラリー」平成 20 年 12 月 1 日 通巻 第 14 号 編集・発行

※日本歯科医師会ホームページ

広島に期間限定 IKEA ポップアップストアが登場！

Hej! * 厚生部の河村です。梅雨が終わり、本格的な暑さを感じるようになってきましたね。皆さんいかがお過ごしでしょうか？今回は、期間限定の人気ストアをご紹介します。



河村道彦委員

6月20日からイオンモール広島府中に IKEA ポップアップストア（写真①）がオープンしました。スウェーデン発祥の IKEA は世界 63 の地域でおよそ 430 店舗を展開しており、世界最大の家具量販店です。IKEA の特徴は、価格が比較的安価に設定されており、現代的なデザインで、客が自動車で持ち帰り可能な半組立家具を自社開発している点です。



写真①

IKEA といえば、過去にエキキタに中四国地方初店舗として開店が期待されていましたが、その後突然計画が白紙になったこともありました。そんな中での県内初となる期間限定ストアには、9500 種類に及ぶ商品の中から人気の約 350 点が並んでいます。早速行ってきましたので、レポートします。



写真②

IKEA 前に到着すると、平日にも関わらず賑わっている様子です。特に人だかりができていたのは、「ISTAD/フリーザーバッグ」(写真②③)売り場でした。かわいいくまやサメのプリントがされたものから、様々な柄のものまで品揃えが豊富で、「密閉できて繰り返し使える」、「冷凍可能で、50℃までの食品を入れられる」などの特徴があり、リピート購入する方も多いそうです。



写真③

次に SNS を中心に話題になっている「BLÅHAJ/サメのぬいぐるみ」(写真④)です。サメを擬人化して、サメが人のように毎日の暮らしを楽しんでいる様子を写真に収めて投稿することが、日本を含め世界で流行しているのだとか。



また、椅子やベッドなどの大型家具もしっかり在庫があり、購入してそのまま持ち帰ることができます。店内には日常をイメージできるルームセット(写真⑤)が 3 箇所を用意されており、実際の使い勝手を確認しながら購入することも可能です。



写真⑤

手に取りやすい価格帯と機能性、デザイン性の高さが人気のイケアのポップアップストアは、10月6日(日)まで！ぜひお気に入りのアイテムを見つけに足を運んでみてください。

* スウェーデン語で「こんにちは」

～厚生部からのお知らせ～

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会だより 1 ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください！



ハハ姉妹の学校ニュース

デジタル版《16時間目》

広島市歯科医師会キャラクター「ハハ姉妹」

だ液(つば)のはたらき

みんながいつも「つば」と言っているだ液。1日に1～1.5リットル出ていますが、健康に関わるいろいろなはたらきを持っています。

【食べ物の消化を助ける】

食べ物をかむとだ液が出ます。すると、食べ物が柔らかくなって味を感じやすくなり、飲み込みもしやすくなります。また、消化を助けるはたらきもあります。

【お口の健康を守る】

乾燥や刺激などからお口の中を守り、むし歯菌や食べかすなどを洗い流します。また、初期むし歯を治すはたらきもあります(再石灰化作用)。

【体の健康を守る】

病気の原因になるばい菌を減らします。だ液の量が少ないとお口の中のばい菌が増えやすくなり、いろいろな病気を引き起こしやすくなります。また、だ液にはガンを予防する効果もあります。



歯医者さんからのメッセージ

かめばかむほどだ液の量が増えます。たくさん出すことはお口だけでなく体にとっても大切です。みんなも一日30回かむ習慣(噛ミング30)をつけて8020を目指しましょう。



松岡祐一先生

8020

80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変してください。

※今回は地域歯科保健部 松岡祐一先生他が作成いたしました。

ハハ姉妹学校ニュースは、患者さんへの説明の為に作成しております。

PDFは下記URLまたはQRコードよりダウンロードしてください。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



各部からの報告

総務部

広島市医療安全推進協議会より ―こんな医療トラブルが起こっています―

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相談事例を報告します。
なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：公費負担について

家族の歯科受診の予約を電話で取る際に「学校から治療券を発行してもらい持参する」と伝えたとこ、
「当日は一旦10割負担となる」と言われたが、そのようなシステムなのか疑問に思った。

(センターの対応)

行き違いがある可能性を伝え、生活支援担当者より医療機関へ連絡してもらうよう促した。

(コメント)

特別な受診で対応が不明な場合は役所などに問い合わせ、詳細を確認してから対応しましょう。

事例2：他医療施設への対応

過去に総合病院でレントゲン写真を撮影したが、その写真をもらうことができなかったため、他の総合病院で再撮影しようかと考えている。

(センター対応)

現在通院の歯科医院の先生に紹介状を作成してもらい、総合病院に受診するように伝えた。

(コメント)

撮影したレントゲン写真については、患者から求めがあった場合、写し等を交付しないといけません。また、他の医療施設に診察、治療を依頼する場合は紹介状を作成しましょう。



地域歯科保健部

令和6年度 広島市要保護児童対策地域協議会代表者会議

日時：7月25日(木)午後2時

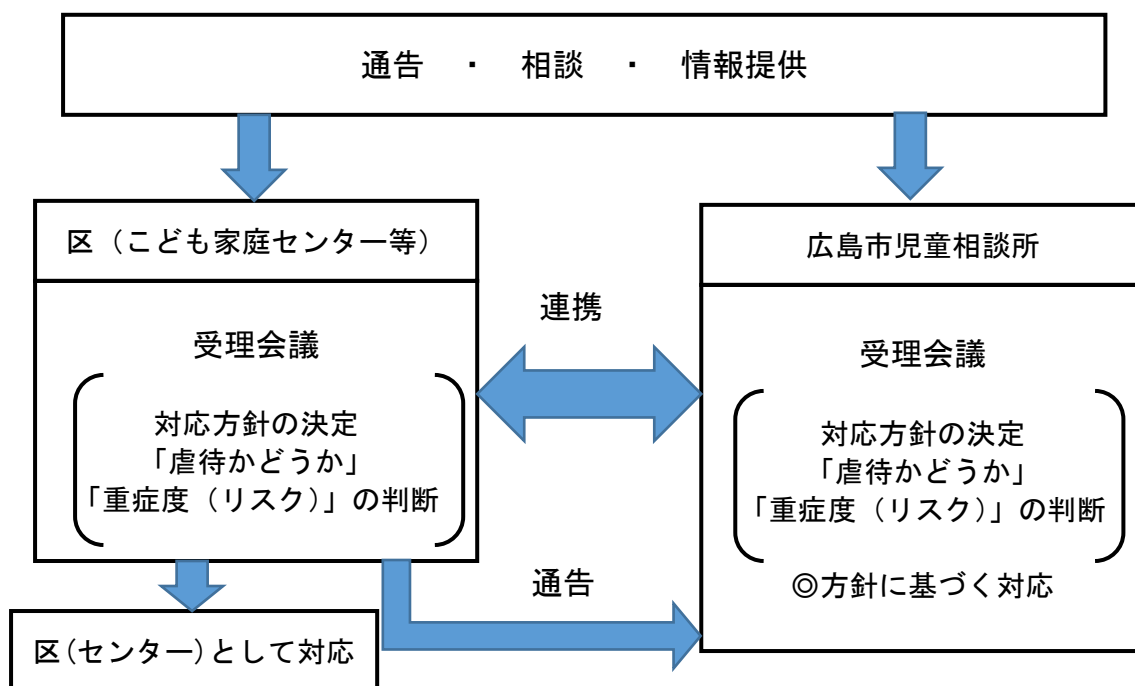
場所：広島市児童相談所 3階「多目的ホール」

本会議は、広島市要保護児童対策地域協議会設置運営要綱に基づき、支援対象児童等への適切な支援を図るために、関係機関が情報を共有し、今後の支援について協議を行うことを目的とするものである。広島市歯科医療福祉対策協議会からは本会の細原賢一理事が出席した。

冒頭、横山元信広島市こども未来局局長により開会の挨拶が行われ、続いて、こども未来局児童相談所の担当者より、令和5年度の広島市児童相談所における児童虐待相談・通告及び相談対応の状況について報告があった。

続いて「児童相談所への通告を躊躇したり、見送ったりすることへの対応」というテーマで協議した。児童相談所への通告のハードルが高いと感じている歯科医療機関は多いと思われる。「わずかな疑いだけで通告してもよいのか」「通告した場合、その後の児童相談所等の聴き取りなどで通告元が保護者に悟られ、自院と保護者との信頼関係が崩れ、以後の診療が難しくなるのではないか」といったことが危惧される。歯科医院においては、虐待というより、不適切な養育とを感じるケースに遭遇する方が多いと思われ、児童相談所に通告するのではなく、区(こども家庭センター等)に連絡して相談することも可能である。区(こども家庭センター)と児童相談所は下図のように連携が取れている。

この後、各団体からの取り組みの紹介があり、午後4時に閉会となった。



記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

薬物性歯肉増殖症の新規治療薬候補を発見か 広島大学

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/3210>

広島大学は7月9日、薬物性歯肉増殖症の新規治療法および予防に有望な薬剤を発見したことを発表した。現在、薬物性歯肉増殖症に対しては根本的な治療方法がなく、原因となる服用薬の変更もしくは歯肉切除術を行うしかない。しかし、全身疾患の治療中に服用薬を変更することは容易ではなく、歯肉切除術後も服用し続けている限り、再発する可能性は消えない。そこで研究グループは、薬物性歯肉増殖症の新規治療薬開発を目的として研究を行った。過去の研究で、核内受容体4A1(NR4A1)が薬物性歯肉増殖症の治療標的であることを発見しており、今回、薬物性歯肉増殖症患者(DIGE)のNR4A1発現をアップレギュレーションさせるために、細胞におけるNR4A1の発現上昇が報告されて



いる n-ブチリデンフタリド(BP)が有効であるか調査した。その結果、歯肉線維芽細胞にBPを投与すると、トランスフォーミング成長因子である β (TGF- β) の作用を抑制し、コラーゲンの産生を抑え、結果として歯肉肥厚を抑制することが明らかになった。このことから、NR4A1 発現をアップレギュレーションさせる n-ブチリデンフタリド(BP)が、薬物性歯肉増殖症の効果的な治療薬となりうる可能性が示唆された。

考察

薬物性歯肉増殖症の治療薬が開発されれば、原因となる服用薬の服薬開始時に治療薬も服用してもらい薬物性歯肉増殖症の発症も予防できると思います。今後、治療薬が開発されることを期待したいです。



柄博紀委員

歯の治療が脳心血管病と感染症のリスクを低下させる可能性 東京医科歯科大

<https://news.mynavi.jp/techplus/article/20240716-2983851/>

東京医科歯科大学(TMDU)は7月10日、人工透析患者において歯科を受診している人は、未受診の人と比較して脳心血管疾患や感染症の発生リスクが低いことを明らかにしたと発表した。

同成果は、TMDU 大学院 医歯学総合研究科 歯周病学分野の三上理沙子特任助教、同・大学 統合教育機構の石丸美穂特任助教、同・大学院医歯学総合研究科健康推進歯学分野の相田潤教授を中心に、順天堂大学の研究者



らも加えた共同研究チームによるもの。詳細は、英オンライン総合学術誌「Scientific Reports」に掲載された。

考察

今回の研究結果で、適切な歯科受診は人工透析患者の脳心血管病や感染症という致死的な合併症の発生を抑制し、生命予後の改善に有用である可能性が示唆された。人工透析患者は口腔内の環境が悪化しやすいため、現在口腔内にう蝕などがなくてもメンテナンスを定期的に行うことが必要だと考えます。



小林裕子副委員長

マイナ保険証も一因？歯科医院の倒産、過去最多を更新へ 対応に数百万円かかるケースも

<https://www.msn.com/ja-jp/health/other//ar-BB1pQ85k?ocid=BingNewsVerp>

今年 1～6 月に発生した歯科医院の倒産と休廃業・解散の件数が 85 件だったことが、帝国データバンクの調べで分かった。過去最多を大幅に更新する可能性が高い。主な原因は虫歯治療の減少や歯科衛生士などの人手不足、経営者の高齢化などにあるが、マイナ保険証を使うオン



ライン資格確認の義務化に伴う設備更新経費の増大が一因とみられる。オンライン資格確認の初期導入経費はほぼ補助金でまかなえるが、入居するビルが古く、専用の光回線の工事や関連通信設備の整備に数百万かかる事例もあり、既存システムの老朽化と維持費も考慮すると、患者の少ない地方を中心に経営をあきらめる歯科医師が

多いという。

考察

人材不足や経営者の高齢化で後継ぎがいらないために閉院するケースはよく聞きますが、オンライン資格確認の導入が困難で閉院を考える病院がこんなにも増えている事には驚きます。DX が推進されることで私たちでさえ設備の準備やパソコンの扱いに戸惑いながら、慣れるま

でに時間を要するのですから、パソコンに不慣れな高齢の医師たちがこれからの経営や患者データの管理に不安を覚えるのは当然です。これからの時代、あらゆる分野でDX 化は必要だと理解していますが、義務化による弊害は確実にでてくるでしょう。



永井亮委員

新型コロナ患者数 10 週連続増加 変異株「KP.3」とは？症状は？

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240719/k10014516501000.html>

新型コロナウイルスの全国の感染状況は、7月14日までの1週間では1つの医療機関あたりの平均の患者数が11.18人、前の週の1.39倍で、10週連続で増加しています。各地の感染動向は？広がる新変異株「KP.3」とは？注意点は？データをまとめ、専門家に聞きました。



考察

この夏の流行は第11波といわれており、昨冬以来の流行です。夏季の流行は、夏休みや盆休暇により人の移動が多いことから、毎年のように繰り返しています。加えてこのところの猛暑により、エアコンガンガンで、換気が不十分になりがちなのも一因でしょう。終焉したかに思えたコロナウイルスですが、まだまだ市中には蔓延しています。熱中症とコロナウイルスに気を付けながら夏を乗り切りましょう。



三保浩一郎委員長

もし宇宙で歯が痛くなったら？ 地球外での「QOL」高める研究進む

<https://mainichi.jp/articles/20240704/k00/00m/040/242000c>

もし宇宙で歯が痛くなったらどうするか――。そんな問いに答える宇宙空間での歯学研究が、愛知学院大大学院(名古屋市千種区)で進んでいる。有人月面探査「アルテミス計画」など長期の宇宙滞在や、一部の民間人宇宙旅行者が増えつつある中、宇宙における QOL(クオリティー・オブ・ライフ＝生活の質)を追求する。

アルテミス計画は、2030 年代に月面基地で人間が長期間暮らす計画は、今後さらに、資産家など民間人による宇宙旅行も増えることが想定され、宇宙でも快適に飲食したり、しゃべったりできることが重要となってくる。



考察

人類が存続する以上、我々は宇宙を目指し続けるでしょう。今後、宇宙旅行が身近になった時、歯に関する疾患は重要になりそうです。宇宙空間では地球上より0.3 気圧低くカリエスや根管治療歯で、歯の中に密閉空間を要する歯は膨張してしまい、痛みを伴う可能性があります。治療法として、無重力空間では切削治療ができないため、抜歯が第一選択となるようです。宇宙移住が現実となる時代が来るならば、宇宙空間での歯科治療問題は必要不可欠になるでしょう。近い将来日本人歯科医師の宇宙飛行士が誕生し、宇宙空間で歯科実験を行ってもらいたいものです。



小島将督理事



【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。

6月5日放送分

「第39回おくちの健康展」開催

土屋崇文氏

<https://x.gd/u42LJ>



6月19日放送分

「お口の中の細菌叢」

有田竜二氏

<https://x.gd/gkpS0>



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」

FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から

8月7日放送分

「短期集中通所口腔ケアサービスとは」

藤田友昭氏



広島市では、口腔(こうくう)機能の低下がみられる方に対して、口腔機能を向上させるプログラムを提供する短期集中通所口腔ケアサービスを行っています。歯科医師や歯科衛生士が歯科医院で口腔清掃の自立や摂食・嚥下(えんげ)機能向上のための支援をします。今回はサービスの対象者や内容などについて、広島市歯科医師会の歯科医師、藤田友昭さんが説明します。

8月21日放送分

「むせないために正しい姿勢を」

小林裕子氏



酸っぱいものを食べたり、炭酸を飲んだりするとむせることはありませんか。若い頃は何ともなかったのに、と思う人も多いでしょう。私もここ数年むせやすくなって、自分の唾液でむせることもあります。飲み込む機能を保つことが一番大事ですが、食べたり飲んだりしている時の姿勢もとても大切です。どんな姿勢がいいのかを広島市歯科医師会の歯科医師、小林裕子さんが説明します。

会員ひろば

新入会員紹介



澤田健友

広島市歯科医師会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、広島市歯科医師会に入会いたしました澤田健友と申します。

私は、日本大学歯学部を卒業後、総義歯補綴学講座に在籍しました。広島に戻ってからは、同門の浅川敏文先生のもとで勤務させていただき、広島市の現状や訪問診療など様々なことを学ぶことができました。その後、中区新天地の澤田歯科医院にて父の澤田建彦とともに診療従事してまいりました。父も高齢となったため、令和6年8月の医院承継を機に広島市歯科医師会に入会させていただいた次第です。

入会に際しまして、諸先生から多くの御指導、ご助言をいただき深く感謝しております。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。微力ではございますが地域医療に貢献できるよう精進してまいります。まだまだ未熟者で、先生方にはご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



鵜崎芳光

この度、広島市歯科医師会に入会いたしました鵜崎芳光と申します。

私は平成20年に朝日大学を卒業後、琉球大学病院にて研修を行い、沖縄県での勤務を経て、平成27年より西区南観音のうざき歯科で父である鵜崎裕則とともに診療し現在に至ります。

これからより一層地域医療に貢献すべく尽力していきたい所存です。

入会に際して近隣の先生方よりご指導、ご助言いただき心より感謝申し上げます。

未熟者ですが今後どうぞよろしくお願い致します。

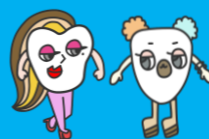


LINE 公式アカウント 友達募集中！



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。
登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。



今までの配信内容

- 7月11日配信 菊谷武教授「くちはどう老いていくのか」特別無料Web講演 WhiteCross のお知らせ
FM ちゅーピー(76.6Mhz)にて歯科医師会が歯科についての話を月2回放していることとその放送内容をYouTubeにupしていることについてお知らせ
- 7月22日配信 鈴木哲也先生「よい義歯だめな義歯2024」
広島市歯科医師会プレゼンツ WhiteCross 特別講演第二弾のお知らせ
Part1 これで痛くない コンプリートデンチャーの粘膜調整と咬合調整のルール
Part2 これだけで変わる パーシャルデンチャーの前処置と調整のルール

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を下段のテキストボックスに入れて送信してください。

6 月、7 月は定時総会や各支部、各委員会の暑気払いなどで会員の先生方とお話しさせていただく機会が増える時期です。普段はあまりお目にかかることのない方とも膝を突き合わせて親しくお話しをさせて頂くことは、会務執行を考える上でとても意味のあることだと思っています。

三役は週に何度も顔を合わせますし、執行部としても理事同士グループウェアなどで毎日なにかしらの連絡を取り意思疎通をしています。会員の先生方から事務局に入った連絡なども逐次共有されていますが、やはり互いに顔を見て、少しお酒が入って力の抜けた状態でお話し頂く内容は、普段執行部にいると気が付かないことや、考えもしなかった視点からのご意見を頂戴することがあり、そのご慧眼には感服するばかりです。本当に勉強になりますし、もっと多角的に物事を考えながら会務の舵取りをしなければならぬ、と考えさせられることも多くございます。

先生方おひとりおひとりに歯科医療や地域貢献に対する

想い、そして同窓会や歯科医師会に対する想いがあるになり、それは我々が想像するよりもずっと強いものなのだなということはお話ししているといつも感じるところです。聞いていてちょっとびっくりするようなど意見であっても、それぞれのご意見の裏にはそうしたお考えに至る経緯がしっかりとあり、それを知らずして理解することはできないのだなと考えるようになりました。それはつまり、歴史から学べということでもあります。

本会第 23 代会長でいらした土江健也先生は「歩く歯科医師会データベース」と呼ばれた方で、本当に土江先生にお尋ねすれば、本会のことだけでなく、同窓会のことでも他地区・他県のことでも、会員同士の個人的な関係でさえ、どんな些細なことでもたどころに詳細にお答えくださり、なんならそこから枝葉が広がり話がどんどん膨らんで止まらなくなるほどでしたが、私の貧しい記憶力ではとても土江先生のように全てに精通することはできません。ご存命

会長コラム (第 13 回)

笑門來福

慧眼

瓜生 賢

のうちにもっとお話しを伺っておけば良かったと思いますが、それが叶わぬ今、私にできることはたくさんの先生方のお話しを伺い、それを後進に伝え、会務執行の糧としていくことだと思っています。それは会務執行の柱である理念を繋ぐ、筋交いのようなものなのだと考えます。かつて三宅貫一先生が会誌「太田川」に連載されていた「一枚の写真から」などは今も何度も読み返し、まだ戦後の空気が色濃く残っていた時代のことも全て今に繋がっているのだ、ということに想いを馳せています。そうして過去を懐かしむだけではなく、冷静、客観的に事象を分析しこれからに繋げることができるよう、執行部一同精進していきたいと思っています。

7月定例理事会報告

「部外報告」

6月27日 令和6年度広島原爆障害対策協議会評議員会
7月1日 第2回四者協議会
7月3日 広島市学校保健会第2回理事会及び表彰審査委員会
7月4日 社会保険診療報酬支払基金再審査(県歯)会員サポート室会議
" (県歯)理事会
7月5日 県立広島病院医局会主催ビアパーティー
7月6日 第67回中・四国矯正歯科学会大会懇親会
" 全国歯科大学同窓会広島県支部長会併設文月会
7月8日 地域医療支援病院運営委員会
7月9日 令和6年度広島市学校保健会専門委員会第1回歯科保健対策委員会
7月11日 榊奏音との会談
" 国保組合理事会
7月16日 【Web】ホワイトクロスとの打合せ
7月18日 広島県国保連合会歯科再審査部会
7月19日 第1回広島圏域地域医療構想調整会議
7月19-23日 広島県国保連合会歯科審査部会
7月20日 第55回十三指定都市歯科医師会役員連絡協議会専務会議(熊本)
7月23-26日 社会保険診療報酬支払基金審査

(連盟関係)

「総務関係」

6月29日 臨時理事会
" 第117回定時総会
7月17日 合同総研インボイス説明会
7月20日 中区支部懇親会
7月22日 三役会
7月23日 令和6年度後期高齢者歯科健診協力医および短期集中型口腔ケアサービス協力医研修会
7月24日 定例理事会

(慶弔関係)

6月27日 南区支部 大保順一先生ご母堂様ご逝去

(入会退会関係)

6月27日 中区支部 澤田健友先生入会
6月28日 西区支部 鶴崎芳光先生入会

(県歯理事会関係)

7月4日 (県歯)理事会

(1) 総務部 (大井手理事)

6月29日 臨時理事会
" 第117回定時総会
7月2日 休診レセプト点検
7月3日 定例委員会
7月5日 入会後面談(澤田健友先生)

" 入会後面談(鶴崎芳光先生)
7月16日 入会前面談(真田美由紀先生)
7月17日 (県歯)医療管理部委員会

(2) 学術部 (花岡理事)

6月29日 臨時理事会
" 第117回定時総会
7月12日 定例委員会

(3) 厚生部 (谷理事)

6月29日 臨時理事会
" 第117回定時総会
7月2日 定例委員会
7月10日 (県歯)福祉厚生・育成部 常任委員会

(4) 地域歯科保健部

6月29日 臨時理事会
" 第117回定時総会
7月19日 定例委員会

<地域保健> (土屋理事)

- ・広島市歯科医療福祉対策協議会HPについて
- ・福祉対策協議会実績状況

<地域連携> (藤田理事)

6月27日 社会福祉法人広医会評議委員会
7月1日 令和6年度第1回広島市西区在宅医療・介護連携推進委員会
7月4日 広島市地域リハビリテーション専門職基礎研修
7月17日 FMちゅーピー収録
7月23日 令和6年度後期高齢者歯科健診協力医および短期集中型口腔ケアサービス協力医研修会

<学校保健> (細原理事)

7月1日 第2回四者協議会
7月3日 広島市学校保健会第2回理事会及び表彰審査委員会
7月9日 令和6年度広島市学校保健会専門委員会第1回歯科保健対策委員会

(5) 広報部 (小島理事)

6月29日 臨時理事会
" 第117回定時総会
7月2日 校正委員会(だより7月号)
7月17日 FMちゅーピー収録

FMちゅーピー (放送日)

8月7日 「短期集中通所口腔ケアサービスとは」
藤田 友昭氏
8月21日 「むせないために正しい姿勢を」
小林 裕子氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数

一般サイト 訪問者 不明
 ページビュー 不明
 会員サイト 訪問者 不明
 ページビュー 不明
 LINE 公式アカウント 登録者数 7月19日 171名

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

開催時期検討中

(9) 各部事業計画について

(10) 歯科医療安全相談

7月 9日 相談 次回の予約拒否について
 (後期高齢者男性)
 7月10日 相談 節目年齢歯科健診の健診内容について(女性)

「協議事項」

- (1) 入会について (1名)
 南区支部1名継続審議中
 (2) 会費について (7名)

終身会員資格取得による会費額変更について 2名、診療形態の変更による会費変更について 5名承認

- (3) 原爆死没者慰霊祭について
 内容について協議
 (4) クリスマスパティーについて
 内容について協議
 (5) 新年互礼会について
 日程について協議・承認
 (6) 広島市歯科医療福祉対策協議会役員会総会について
 内容について協議
 (7) 令和6年度 広島市歯科医療福祉対策協議会学術講演会について
 内容について協議
 (8) 第40回おくちの健康展開催時期について
 開催時期について協議
 (9) 令和7年度滅菌配送委託業務の仕様書について
 内容について協議
 (10) その他

「その他」

特になし

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

本会PASS : 2622662

協議会PASS : welfare

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672

投稿記事締め切りは毎月25日です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。



会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事小島将督までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局

E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 小島将督

E-Mail: kojima.d.c@icloud.com

3.16 Sat.~9.30 Mon.

WHITE CROSS

くちは
 どう老いて
 いくのか?



菊谷 武 先生
 日本歯科大学 教授
 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長

定 額 料

一 般 2,200円 (税込)

紹 介 1,100円 (税込)

広島市歯科医師会会員 無料

広島市歯科医師会特別講演

—— 外来と在宅をつなぎ対応する ——

2024/7/22 Mon - 2025/1/31 Fri

広島市歯科医師会特別講演

鈴木哲也の

よい義歯 だめな義歯 2024



鈴木 哲也 先生

東京医科歯科大学 名誉教授
 広島大学 客員教授
 日本補綴歯科学会 専門医/指導医
 日本老年歯科医学会 専門医/指導医
 日本歯科理工学会 Dental Materials Senior Adviser
 日本義歯ケア学会 義歯ケアマイスター

Part1

これで痛くない、
コンプリートデンチャーの
粘膜調整と咬合調整のルール



Part2

これだけで変わる、
パーシャルデンチャーの
前処置と調整のルール



一般	19,800円(税込)
特別紹介	11,000円(税込)
広島市歯科医師会会員	無料

広島市歯科医師会 Facebook・Instagram 開設



登録ならびにいいね！
お願いします☆

